

日本はアレルギー 患者さんが多い!?

日本では約60%の人がアレルギー性鼻炎や喘息^{ぜんそく}、アトピー性皮膚炎など、何らかのアレルギーにかかっていると厚生労働省は報告しています。

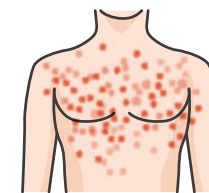
最近、ピアスを使用して 耳が赤く腫れる、 あるいはただれるといった、 皮膚のトラブルを おこしてしまう人が 増えています。

ピアスホール^うの傷が膿んだり腫れたりして治っていない状態で、ピアスをつけると金属が溶け出して体内に入り、金属アレルギーをおこす場合があります。金属アレルギーを防ぐには、皮膚の表面がきれいに治った状態で、溶け出しにくい素材を使ったピアスを選ぶことが大切です。



下のような症状が ありますか?

金属アレルギーを発症すると、ピアスなどをつけていた部位以外にも、全身に皮膚炎の症状が出たり、お口の中が口内炎のように白くなったり、手や足の裏に発疹^{ほっしん}が出たりします。



体に発疹^{ほっしん}がでる



手や足の裏に
発疹^{ほっしん}がでる

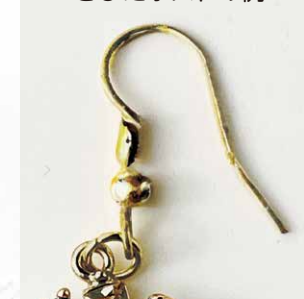


お口の中が
白くなる

日本の装飾品には 欧州連合(EU)のような 製品への規制がありません。

私たちが調べた結果では、極端に安価なピアスは、さびやすく、溶け出してアレルギーをおこすリスクが高い素材が多く含まれていることがわかりました。EUにおいては装飾品に使用される材料に規制があり、規制制定後、金属アレルギー患者が減ったという報告もあります。しかしながら日本にそのような規制はありません。

さびたポストの例



金属アレルギーについて知っておくこと

アクセサリーを いつまでも 楽しむために

徳島大学病院歯科用金属アレルギー部門
徳島大学病院皮膚科
鳴門教育大学消費者教育推進プロジェクト
公益社団法人日本消費生活アドバイザー・
コンサルタント・相談員協会
身につける金属製品の安全確保を求める会

あなたはかぶれたことがありますか？

アクセサリーや時計、眼鏡などの金属製品でかぶれたことがありますか？

一度もない

以前、かぶれたことがある

今もかぶれている

今は使っていない
他に**かぶれ**もない

今も時々使って**かぶれる**ことがある

使っている部位だけに**かぶれ**がある

他の部位にも**ほっしん発疹等**がでることがある

今は金属アレルギーの可能性は低いです。
今後も使用する金属製品には気を付けてください。

すぐにかぶれる製品の使用は中止しましょう。
他の部位に何か症状が出たときは皮膚科などの専門医に相談しましょう。

すぐにかぶれる製品の使用は中止し、皮膚科などの専門医に相談しましょう。

安全にピアスを使うために

- 1 ピアスホールは自分で開けず、皮膚科や美容クリニック、形成外科などの医療機関で開けましょう。
- 2 開けてもらった時の説明をよく聞いて、傷が治るまで、きちんと消毒して清潔な状態を保ちましょう。
- 3 ピアスをつける際に皮膚を傷つけた場合には、傷が治るまではピアスの使用をやめましょう。
- 4 極端に安価なピアスは汗などで表面の金属が溶ける場合があるので、使用をやめましょう。
- 5 古くなってポストの部分がさびてきているピアスの使用はやめましょう。
- 6 ピアスをつけて腫れたり、汁が出たりするようになったら、ピアスの使用を中止し、皮膚科などを受診しましょう。

症状がひどくなると、日常生活は非常に不便です。治療が必要になると、お金も時間もかかります。



金属アレルギーを引き起こさないこと、生涯にわたってアクセサリーや時計などの装飾品を問題なく使用できることが私たちの願いです。

発行

令和6年度とくしま政策研究センター「委託調査研究テーマ」
“装飾品使用者のアレルギー発生動向調査と予防対策：装飾品の品質表示の確立を目指して”による